

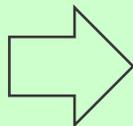
## 農業用水の安定供給による経営転換と規模拡大

### 経営体の概要

事業実施前(就農当時)

基幹作物：(露地)オクラ、トマト

経営面積：1.4ha



事業実施後

基幹作物：(露地)オクラ、(施設)ゴーヤー、ナス、トマト

経営面積：4.3ha

### 取組の経緯と経営転換のポイント等

本経営体は、平成16年に就農し、就農当時は畜産経営に取り組んでいたが、口蹄疫等の発生もあり、平成20年から野菜経営に転換している。

補助事業によりパイプハウスを導入し、早期ゴーヤーの栽培やナスとの周年栽培に取り組んでいる。

また、出荷の大半はJA出荷であるが、石垣市内のJAファーマーズマーケット等にも出荷している。

### 営農改善のポイント

#### ①作物の変化

事業による適切なかん水が計画的に実施できることもあり、補助事業によりパイプハウスを導入し、ゴーヤー、ナス、トマトの施設栽培に取り組んでおり、経営規模(1.4ha→4.3ha)も拡大している。

#### ②栽培技術の確立・向上

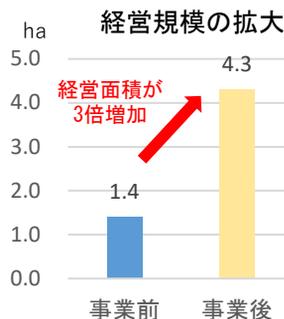
施設栽培と適切なかん水を行うことで冬場のゴーヤー出荷(10月下旬から)が可能になった。また、ナスの定植時期を調整し、ゴーヤーとの周年栽培が可能となった。

#### ③単収の向上

露地オクラは、2度の切り戻しと適切なかん水を行うことにより、単収が3倍(800kg→2,400kg)増加している。

#### ④流通・販売の工夫

出荷の大半は、JAに出荷しており、オクラは90%、ゴーヤーは60%が県外出荷、その他は石垣市内のJAファーマーズマーケットと青果店に出荷している。



ゴーヤーの栽培状況



ナスの栽培状況

#### 事業概要

事業種：国営かんがい排水事業

関係市：石垣市

受益面積：4,338ha

事業期間：宮良川地区(昭和50年～平成4年)

名蔵川地区(昭和57年～平成10年)

石垣島地区(平成26年～)

事業目的：畑地かんがい

主要工事：ダム5箇所、頭首工3箇所

揚水機場及び加圧機場8箇所

用水路(新設)50km(改修)55km

#### 位置図 (沖縄県)



#### <局問い合わせ先>

沖縄総合事務局

農村振興課

電話：098-866-1652

(令和4年調査時点)